

今年も「あ」「い」「う」「え」「お」でがんばりましょう！

校長 松本 雅史

新しい学年になって1週間が経ちました。1年生も小学校での生活になじんできましたか。入学式でも新1年生にお話しましたが、今年も小平第五小学校は、

「あ」「い」「う」「え」「お」を合言葉に進んでいきたいと思います。去年も一昨年もその前の年も、この「あいうえお」についてお話ししました。

今更確認するまでもないと思いますが、

「あ」は、「あいさつ」、
「い」は、「いじめなし」、
「う」は、「うつくしさ」、
「え」は、「えがお」、
「お」は、「おもいやり」
でしたね。

毎年、学年の始めにこの話をするのは、楽しく、思い出に残る学校生活は、この5つを意識することで実現できると考えるからです。

「あ」の「あいさつ」は、自分から、相手を見てすることが基本です。

「い」の「いじめなし」は、相手が嫌だと思うことはしないということです。「自分だったら、この程度では何とも思わない」「自分だったらこの程度はがまんするし」という考えは違います。相手が嫌だと思うことは、いじめに通じます。相手の気持ちになって話したり行動したりできる人になりましょう。

「う」の「うつくしさ」は、姿勢が美しい、字がきれいだ、というのがありますが、私が大切にしてほしいのは、「美しい振る舞い」「美しい行動」です。友達に優しくすること、気がついてさっと落ちているゴミを拾って捨てること、一生懸命頑張ること、友だちを傷つけない優しい言葉遣い、どれもみんな「うつくしさ」です。

「え」の「えがお」は、楽しい気持ちが溢れる笑顔いっぱい为学校になって欲しいという願いです。そして、「えがお」は、「なにかに挑戦してできた！わかった！」というときの「えがお」を大切にしたいです。学校はチャレンジするところです。失敗したっていいのです。チャレンジが大切なのです。チャレンジしないと失敗もできません。失敗してもチャレンジをあきらめない、そういう粘り強い人になって欲しいと思います。そして、友達のチャレンジをみんなで応援するいい絆をつくっていきましょう。

「お」の「おもいやり」は、これまでの「あいうえ」の全てに入っていましたね。人を思いやる心が、明るい挨拶にも、いじめなしにも、うつくしさにも、えがおにも通じていくのです。この5つの「あいうえお」を意識し、実践することで、きっといいクラス、いい仲間、いい絆、そして自分自身の成長をつかみ取ることができると思います。先生方もどうぞよろしくお願いします。

そして、今日から五小は「あいさつ週間」です。先生方も教室や昇降口で皆さんを挨拶で迎えます。でも、先生方より先に、みんなの方から元気に挨拶ができるといいですね。先生方だけでなく、学校に来るさまざまなお客様にも、廊下などですれ違ったら、元気に挨拶しましょう。

最後に、友達の呼びかたで気になることがあります。それは、名前を呼び捨てにする人がいるということです。名前には「くん」「さん」をつけて呼びましょう。親しさから呼び捨てにするという考えもあるかもしれませんが、それは呼ぶ方の一方的な思い込みです。呼び捨てされると、「雑に扱われている」と呼ばれた人も周りも思います。気が付かないのは、呼び捨てにしている人だけです。呼び捨てにしたり、どなって呼んだりするのは、相手を大切にしていないと周囲は感じます。先生方もこの点は、日常の中で丁寧にご指導をよろしくお願いします。

では、今週からスタートしたあいさつ週間で、まずはあいさついっぱいの五小をつくっていきましょう！

